

湿式タイヤ洗浄機（MTW-10） 解体手順

【現場にて準備してください】

1. 給水配管、電源配線の取り外し撤去工事
2. レッカーは25 t 程度を準備してください。

高压洗浄機にて本体内の泥を洗い流す。



外部からの補給水用のホース又は、配管を外す。

タイヤ洗浄機本体内部の水を排出する。

- a. 制御盤内右上部の切替スイッチを「手動」にする。
- b. スプレー用水中ポンプ 上部の50mmタケノコにホースをつなぎ、バルブを開ける。
- c. 遠隔操作スイッチの「ポンプ」ボタンを押し可能な限り水を排水する。

遠隔操作スイッチの「コンベア」を押し、コンベアを廻しながら泥を排出する。

水中ポンプ(2吋程度)にて残水を排出する。

電源を落とした事を必ず確認し、制御盤内からキャブタイヤケーブルを外す。

レッカーで本体を片側2点で吊上げ交互に反対側も吊上げ、本体とピットの縁を切る。

(巻き上げ時、片方だけあげたまま、30秒程おくと空気が入りピットが抜けやすくなります)

鋼製ピット上端より、10cm残る位で4点の玉掛ワイヤーにて本体を吊り上げる。



本体を吊上げ後底部、側面の泥を高压洗浄機で洗い落としてください。



本体外側の泥を高压洗浄機にて洗浄する。

洗浄終了後安全な場所に仮置きしてください。





← 鋼製ピット内の水を水中ポンプにて排出し
内部の泥を取り除いてください。

鋼製ピットを鉄板等と溶接していた場合は
取り外し、大きなバリは取り除いて下さい。



← ピットを2点で吊上げ中の泥を取り除く。
(無理に吊上げるとピットが変形する恐れがあります)

ピットを4点で吊上げ底部・外側の泥を洗浄する。

鋼製ピットを先にトラックに積み込み、ピット内に
タイヤ洗浄機本体を入れて積み込みます。



ピットに鉄板等を溶接の場合は、大きな「バリ」等は取り除いてください。

返却時、泥・砂・水等残っている場合は、清掃費、残土処分費を実費請求
となりますので必ず洗浄して返却をお願い致します。